

市政記者各位

令和7年1月28日
環境局脱炭素事業推進課
経済観光文化局企業連携課
福岡地域戦略推進協議会

福岡市実証実験フルサポート事業

波エネルギーによる発電システムの実用化に向けた実証実験を開始します！

福岡市は、脱炭素社会の実現に向け「2040年度 温室効果ガス排出量実質ゼロ」のチャレンジを掲げ、2030年度における温室効果ガス削減目標を2013年度比で国の46%を上回る50%削減とし、様々な取組みを進めています。

この度、更なる再生可能エネルギーの普及促進に向けて、本格的な実用に至っていない波力発電に関して、発電設備の安全性や設置性、ひき波の影響の検証など、実用化に向けた実証実験を実施します。

記

1 実施事業者

Yellow Duck 株式会社
代表取締役 中山 繁生



2 実証実験の概要

(1) 概要

博多漁港(福岡市鮮魚市場内)の護岸の一部に発電設備(実証機)を設置し、波エネルギーによる発電システムの実用可能性を検証

(2) 主な検証内容

- ① 発電設備が安全に作動するか
- ② 干潮時、満潮時にかかわらず発電設備が正常に作動するか
- ③ 大型漁船の出入りによるひき波が発電に影響するか

(3) 実証期間

令和7年1月28日(火)から令和7年2月7日(金)まで

※現地取材につきましては随時対応いたします。

日程調整いたしますので経済観光文化局企業連携課(裏面「4 問い合わせ先」参照)までご連絡ください。

3 実証実験のイメージ

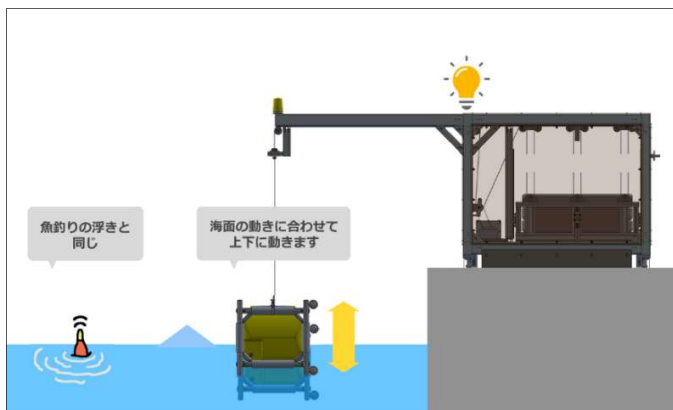
(1) 発電設備について



○サイズ

- 高さ：1,300mm
- 全幅：1,000mm
- 全長：3,000mm
- 出力：5～50W(波高による)
- 重量：650kg

(2) 作動イメージ



- ・博多漁港の護岸に発電設備を設置
- ・海面に浮かべたフロートが、海面の上下動により波エネルギーを吸収し、発電機を駆動
- ・発電した電力は発電設備の先端に設置する警告灯に利用

(3) 発電設備設置場所



○住所

福岡市中央区長浜3丁目13内

<注意事項>

- ・現地取材の際は、発電設備設置場所までご案内します。
- 取材日時につきましては企業連携課までご相談ください。

4 問い合わせ先

○本実証実験について

Yellow Duck 株式会社
担当:中山
電話:080-3788-3118

○実証実験フルサポート事業について

福岡市経済観光文化局企業連携課
担当:高村
電話:092-711-4879(内線:1219)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



○再生可能エネルギーの利用促進について

福岡市環境局脱炭素事業推進課
担当:坂口
電話:092-711-4203(内線:2415)